東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

Vol.43　第2110回例会　2010.1.28

今年度会長テーマ　「誠心誠意、和をもって」“事にあたろう”

■司会：
石山例会運営委員

■点鐘：枕山会長

■合唱：ロータリーソング
「それでこそロータリー」

◆ソングリーダー：
村田会員

■お客様紹介：
木下パスト会長

◆ゲスト：東村山生年会議所
理 事 長　宮崎真吾様
専務理事　酒井隆行様

■会長報告　枕山会長

1月25日天神様

1月25日は天神様の日でした。私が小学生のころは所沢北野にあります、天神様に笹の枝に筆で文字を書き肩に担いで納めに行きました。天神様は学業の神様で、拝むと勉強が良く出来ると親によく言われたものです。菅原道真公は崇められ受験を控えて、合格祈願の絵馬がいっぱい掛かっており、面白いのが湯島天神で25日に行われます鷽替え神事であり、神棚に供える木彫りのウソを取り換える、天神さま、ゆかりの鳥であるウソは、首からほほの部分がとても美しい紅色、頭と尾は黒色の小さな鳥です。私たちが知らず知らずのうちにつく「うそ」を天神様の「まこと」に替えてもらい、幸運を招く意味で、仕えていたウソを、この日に新しい物に取り換える。学問の神様である菅原道真公は、うそをつかない誠実な人だったことから「うそ」に「ウソ」を掛けた神事として江戸時代に始まったと言われます。今では凶事を「うそ」にして、幸運に替える行事として定着しているという。天神さまは、今の政治状況をどう見ているだろうか。民主党の小沢一郎幹事長は、自らの資金管理団体の土地購入問題で、鳩山由紀夫首相は母親からの資金贈与について、国民が納得できる説明をしていない。うそがないなら政治家の責任として堂々と説明すべきだ。政権交代後も以前と同じ様に政治とカネの問題で明け暮れるようでは、国民は浮かばれません。政治の世界では鷽替え神事の様にはいかない。まして沖縄、辺野古のヘリコプター移転問題、あと少しで出来るところを棒にふって、早く先の見える世の中にして頂きたいと思うのは私だけでしょうか。

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／中丸 繁男　野村 高章
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500

■幹事報告　高橋幹事

■インターアクト委員会(那覇西ＲＣ)：
インターアクト年次大会報告書の受理について
→回覧します

■緑を守る市民協議会：
平成22年度第2回･第3回役員会のお知らせ
第2回　1月28日(木)　19:00～
於　本町1丁目集会所
第3回　2月4日(木)　18:00～
於　市役所北庁舎2F

■社会奉仕委員会・国際奉仕委員会：
新世代セッションの案内の受理について
2010年2月16日(火)　14:00～
於　ホテルニューオータニ
(※地区大開第1日目、本会議プログラム)

■社会奉仕委員会・青少年育成委員会
・「中学生職場体験・高校生インターンシップ」マニュアルの受理
各学校より依頼があった場合はマニュアルに従い実施→会長・各委員長へ通知→学年度末の集計

・第5回地区青少年育成委員会開催の受理
3月29日(月)　15:00～17:00
於　ガバナー事務所

■ガバナー事務所：
日本人親善朝食会の案内とお願いについて
2010年6月20日(日)　6:00～
於　モントリオール シェラトンホテル

■東村山市社会教育課：
東村山市いのちとこころの教育週間
「心豊かな子どもの成長を願う市民の集い」への後援使用のお願い
2010年2月7日(日)　13:30～
於　東村山中央公民館

■例会変更：
所沢中央ＲＣ　2月15日(月)→移動例会
2月22日(月)→2/13分振替休会

■回覧：「友」インターネット速報 No.413

■出席報告　相羽例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
38	29	1	8	76.47

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：2名

■前々回出席率メークアップ修正後：94.12%

■前々会メークアップ者：
相羽会員：東大和ＲＣ
赤木会員：理事会
目時会員：福生ＲＣ
野崎(征)会員：東大和ＲＣ
當間会員：東大和ＲＣ
吉川会員：武蔵野ＲＣ

■ニコニコＢＯＸ　高橋クラブ管理委員

◆枕山会長・高橋幹事：
東村山青年会議所の宮崎理事長さん、酒井専務理事さん、ようこそお越し下さいました。大役頑張って下さい。青年会議所活動が終わりましたら、必ずロータリークラブに入りましょう!! 皆でお待ちしています。 約束です!!

◆相羽会員：2週間連続で休会で申し訳ありません。写真有難うございます。

◆當麻会員・山本会員：
東村山青年会議所、宮崎理事長、酒井専務ようこそいらっしゃいました。これからのご活躍を期待しております。

◆山本会員：写真ありがとうございました。

◆當間会員：今日は河野会員の立日です。うどんを食べながら在りし日の河野さんを思い出しました。

◆野澤会員：ＪＣの宮崎理事長、酒井専務理事ようこそ。今年一年の頑張りに期待します。
◆戸澤会員：写真ありがとうございました。

本日のニコニコ合計：　15,000円
累　　計　　：953,820円

■ゲスト挨拶

■東村山青年会議所
宮崎真吾理事長

■東村山青年会議所
酒井隆行専務理事

■委員長報告

■田中例会運営委員長

例会運営委員長として一言お願い、ご協力をお願いします。半期が終わりました前期は、例会の設営準備に追われる日々でした。出席率は残念ながら1回も100%を達成できませんでした。今は経済も厳しい或いは忙しいからと色々理由はあると思いますが、ロータリーの会員は出席が義務であり又、東村山ロータリークラブは以前には100％が当然であったと先輩の皆様からお聞きしています。後半は伝統の東村山に立ち帰られるよう例会運営委員共々に頑張りますのでどうぞ皆様のお力添えをお願いしたいと思います。電話等積極的に働きかけますので宜しくお願いします。

■神﨑対人地雷除去に関する特別委員会地区委員

来週2月3日に210名でカンボジアへ行ってきます。我がクラブからは野澤会員、野村会員、私の妻と4人で参加し、2月7日に戻ります。これで地雷の関係が終わりという訳ではなく、5月までイエローボックスを回しますのでご協力をお願いします。資金がまだ750万円程度足りませんのでこれから私も多摩分区を回り協力をお願いしようと思います。

■卓話

■卓話者：
當麻会員研修委員長

今月はロータリー理解月間として、会員研修委員会の樺澤副委員長が担当させて頂きます。プロジェクターを使って約22分「映像でつづるロータリーの歴史とポールハリス」ということで上映させて頂きます。

ロータリーの文献「ロータリーの原点をさぐる」を當麻委員長が紹介した後、樺澤副委員長へ。

■卓話者：
樺澤会員研修副委員長

ロータリーの歴史とポール･ハリス

當麻委員長よりお話がありましたとおり、私が本日の研修を担当することになりましたのでよろしくお願いします。
東京東村山ロータリークラブ細則には、第8条に、会員研修委員会は会員にロータリーの歴史、綱領、活動に関する情報を提供するものと規定されていますので、本日は、国際ロータリー2740地区（長崎県）のご好意により著作権のご承諾を戴き、「映像で綴るポール･ハリスとロータリーの歴史」について、映画を上映させて戴きたいと存じます。この映像を皆様にお見せできるのは、中丸委員長に大変にお世話になり、心よりお礼申し上げます。
先ず、最初の映像は、皆様ご承知のとおり、ロータリーの創設者の「ポール･ハリス」です。ポール･ハリスのシカゴの住居が映し出されますが、東京東大和ロータリークラブの例会場がこのポールハリスの家を模したといわれています。そして、ロー

タリーの友の1月号にも記事がありますが、ポール・ハリスは1935年昭和10年ですが日本にも立ち寄られ、友愛の木の「月桂樹」の植樹をされています。

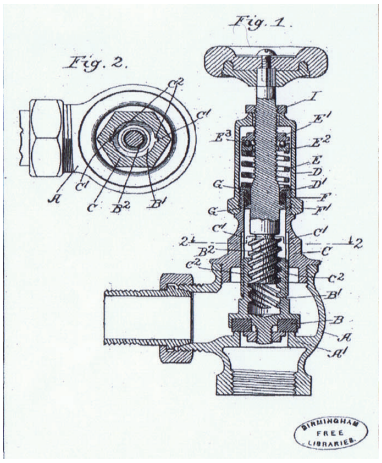
ポール・ハリス並びにロータリーの歴史ついてはお手元の資料をご参照して下さい。
1868年4月
ポール・ハリス：ウィスコンシン州ラシーンで誕生
1871年7月
ポール・ハリス：バーモント州ウォリングフォートの祖父の家に引き取られる。
1891年
ポール・ハリス：アイオワ大学卒業　弁護士資格取得
1891年～1896年
新聞社の記者、果実園の労務者、カウボーイ、大理石会社のセールスマン、ポール・ハリス：貨物船の家畜係り、客船の船員監督、オレンジ畑作業員など
1896年２月
ポール・ハリス：イリノイ州シカゴにて弁護士開業
1905年２月23日
ポール・ハリス：石炭商のシルベスター・シール、鉱山技師ガスターターバス・ロア、洋服仕立て商ハイラム・ショーレーの四人でシカゴロータリークラブ創立
1907年
シカゴロータリークラがシカゴに公衆便所設置
1907年２月
ポール・ハリス：シカゴロータリークラブ会長就任
1911年
ロータリー宣言「He profits most who serves best」
1935年
ポール・ハリス：日本(東京、横浜、京都、大阪、神戸)を訪問
1947年
ポール・ハリス：逝去(享年78歳)

それでは、映像を写しますのでご覧下さい。
ただし、画像があまりよくありませんのでご容赦下さい。次いで、ロータリーの歴史を上映します。この映画では、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)の設立にロータリーが寄与していることは、この映画ではじめて知りました。ポリオ撲滅の奉仕活動のお話がありましたが、このポリオ撲滅奉仕活動は、当地区の東京麹町ロータリークラブの山田つねさん、峰英二さんが命をかけて献身された偉大な足跡に触れられていないのは残念であると思います。

ドナルド・カーター物語

これも先々週に会長がお話されておられましたが、ロータリークラブの最初の奉仕活動がシカゴに公衆便所の設置でした。
1906年、シカゴロータリークラブの会員で、ガラス装飾品の製造者であったフレデリック・ツゥイードは、エバレット・アレンが発明した空気弁を製造したいので、弁理士のドナルド・カーターに特許出願を依頼しました。
フレデリック・ツゥイードは、クラブの会員に弁理士を職業とする会員がいなかったので、ドナルド・カーターに入会を勧めました。
1906年1月シカゴロータリークラブで定められた最初の定款は「会員の業務上の相互扶助」と「親睦」が基本理念で次の2ヶ条からなっていました。
　第一条：会員の業務上の利益を振興すること。
　第二条：性質として社交クラブを伴う親睦その他の望ましい諸点を振興すること。
ドナルド・カーターは、この基本理念を聞いて、「自分たちだけの利益を守るクラブでは社会的意味も、将来性もない」と、入会を断わりました。
そこで、ポール・ハリスは、シカゴロータリークラブの目的を、「シカゴ市の利益を推進し、シカゴの市民に対して、シカゴ市に対する忠誠の念を普及させること。」と提唱しました。これが、ロータリークラブの社会奉仕のきっかけとなり、ドナルド・カーター物語と語り継がれています。
エバレット・アレンの「空気弁」の発明がアメリカ特許出願を基礎とする英国特許第4981号がありました。この発明がこのロータリーの一般的奉仕概念が誕生のきっかけとなったもので、発明の内容は明細書と図面に示すとおりで、このことは、どの文献にも、記載されていないと思います。私が調査できたのは、フレデリック・ツイードの1929年声明書にエバレット・アレンが発明者と記載されていたからで、この声明書及び発明の明細書は當麻誠委員長から翻訳して戴きました。この発明がなければ、ロータリーの社会奉仕はどのような形で発展したでしょうか。

資料　花冷えをくぐりぬけて5月
　　－あらためて綱領の変遷を辿る－
　　国際ロータリー第2580地区パストカバナー
　　阿部士良著
資料　ロータリー運動と職業倫理
　　－職業奉仕の概念－野澤秀夫著
資料　フレデリック・ツイードの1929年声明書
資料　英国特許第4981号明細書、図面



■点鐘：枚山会長